

技術監理局

一般会計要求総額 130 百万円
(対前年度 ▲18.3%)



【令和6年度 予算要求の方針】

技術監理局は、公共工事の適正な執行と品質確保、良好な施設の維持管理を総括的にサポートするとともに、公平・公正な契約制度の運用に努める。

令和6年度は、「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」の実現に向け、公共工事における週休2日の確保や施工時期の平準化、ICTを活用するi-Constructionを推進し、建設業の「働き方改革」「生産性向上」を更に進めるとともに、建設業の「魅力発信」に努める。

また、令和4年4月に策定した「公共工事関係部署のDX推進プラン」に基づく取組を着実に実行する。

【令和6年度 予算要求の基本的な考え方】

（新）：新規事業、（拡）：拡充事業

建設業の「働き方改革」「生産性の向上」の推進 要求額 10百万円

「安らぐまち」の実現

市民の安全・安心を守る公共事業の担い手確保・育成に向けて、
公共工事関係部署のDXやi-Constructionの取組による建設業の「働き方改革」「生産性向上」を更に推進するとともに、建設業の「魅力発信」を行う。

- （新） 公共工事関係部署のDX推進事業
- （新） 公共工事関係部署における「しごと改革」推進事業
- （新） i-Construction 推進事業
- （新） 明日の公共事業を支える人材確保・育成事業

公共工事の適正な執行 要求額 84百万円

「安らぐまち」の実現

設計単価及び設計積算基準等を適時に改定し急激な物価変動等にも対応するとともに、建設材料試験の実施やパトロールによる安全指導を行い、公共工事の適正な執行に努める。

- （新） 技術管理関連業務
- （拡） 土木資材単価調査業務
- （新） 建設材料試験場管理運営事業
- （新） 建設材料試験場維持管理業務
- （新） 公共工事安全対策強化事業

公平・公正な契約制度の運用 要求額 19百万円

「彩りあるまち」の実現

入札参加資格の審査や公共工事適正化相談等の業務を通じ、公平・公正な入札及び契約に努めるとともに、電子入札・契約管理システムを改修し効率化や適正化を図る。

- （新） 電子入札・契約管理システム改修等
- （新） 公共工事契約適正化相談業務
- （新） 入札参加資格審査
- （新） 北九州市入札等監視委員会運営

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和6年度に実施することが確定しているものではありません。

令和6年度技術監理局予算要求方針

1 令和6年度技術監理局予算要求総括及び方針

(1) 令和6年度技術監理局予算要求総括

【一般会計】

令和6年度要求総額	130,487千円
(令和5年度予算額	159,742千円)
前年度比	▲18.3%

(2) 令和6年度技術監理局予算要求の方針

技術監理局は、公共工事の適正な執行と品質確保、良好な施設の維持管理を総括的にサポートするとともに、公平・公正な契約制度の運用に努めます。

令和6年度は、「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」の実現に向け、公共工事における週休2日の確保や施工時期の平準化、ICTを活用する i-Construction を推進し、建設業の「働き方改革」「生産性向上」を更に進めるとともに、建設業の「魅力発信」に努めます。

また、令和4年4月に策定した「公共工事関係部署のDX推進プラン」に基づく取組を着実に実行します。

2 重点的に取り組みを行いたい主なもの

(1) 「稼げるまち」の実現

該当なし

(2) 「彩りあるまち」の実現

該当なし

(3) 「安らぐまち」の実現

- ・**新規** 公共工事関係部署のDX推進事業 4,978千円
公共工事関係部署のDX推進プラン」に基づき、ドローンによる、迅速かつ効率的な公共インフラや施設の目視点検等を実施するため、ドローンの操作ができる職員を育成します。

- ・**拡充土木資材単価調査業務** 4,915千円
今般の急激な物価変動等を公共工事の予定価格に反映させるため、工事積算システムで使用する資材単価を適時に改定します。

3 令和6年度予算編成に向けた事務事業の自己点検状況

令和6年度予算編成と同時並行的に取り組んでいる自己点検の内容については、予算案の決定に向け見直しを検討しているところです。

現時点での見直しの検討を行っている事業の例としては、以下のものがあります。

(1) その他一般経費（内部管理費）の見直し